



MODEL-CCS SPECIFICATION

感度	86dB
再生周波数帯域	35Hz~20kHz ±3dB 20Hz~30kHz ±7.5dB
インピーダンス	4Ω (最小3.3Ω)
重量	約94kg
サイズ	W340mm×D450mm×H1200mm (足部含む)

MADE IN JAPAN

背景写真：浜松ACTIVITY中ホール バスカル・コララシバパイプオルガン



取扱代理店



製造/原料調達 ヒロ アコースティック ラボラトリー  
 〒417-0061 富士市伝法656-1  
 TEL:0545-72-6575 FAX:0545-72-0863  
 e-mail info@hiro-ac.jp URL http://www.hiro-ac.jp



HIRO ACOUSTIC LABORATORY  
 MODEL CCS Improved



HIRO-SYSTEM

HIRO-SYSTEMとは、完全受注生産で、ユーザーの要望を全て取り入れ製品を完成させる仕組みを指します。MODEL-CCSは組み合わせの一例でしかありません。ダブルウーファーに進化させたり、他の組み合わせにチャレンジし、世界に一つだけのスピーカーを創り出すことも夢ではないのです。



Time Alignment Gauge



Selected Units



Speaker Damper



Spike-Foot

VTAS (Variable Time Alignment System)

本機最大の特徴は「タイムアライメントの整合システム」です。VTASと名付けられたこのシステムは中途半端な整合性ではなく、ミリ単位でユニット移動が可能です。完璧にタイムアライメントを調整する事ができます。

アルミニウム製エンクロージャー

完全密閉型のウーファーエンクロージャーはフロントパネル20mm、その他のパネルも16mmのアルミニウム圧延材からできています。またツイーターとミッドレンジのケースはアルミニウム塊から削りだして作製しました。素材の9割を捨ててしまうという贅沢な一品です。

乱反射構造

エンクロージャーパネルの内側全てに乱反射構造の溝を彫り込みました。千鳥格子にも見える美しい模様は内側に秘められた本機の魅力です。

左右非対称インナープレート

補強のために挿入されたインナープレートも全てアルミニウムの厚板から削りだして作製しました。上下左右が非対称な構造は補強だけではなく、エンクロージャー内部での定在波の発生を防ぐ重要な役割を果たしています。

スピーカーダンパー

スピーカーユニットをアームだけで支えるのではなく、マグネットも後ろから支える構造です。ユニットの不要な振動をエンクロージャー全体の重量を支えます。



アルミニウム加工技術  
 株式会社トライワーク/沼津

MODEL-CCシリーズ

HIRO ACOUSTIC LABORATORYは、一切の妥協を配したオーディオ製品を生み出すために設立されました。2013年に発表されたMODEL-CCは、HIROがまだ無名であったにもかかわらず、非常に高い評価を得ることができました。そして、その評価に甘えることなく、さらに進化したMODEL-CCS Improvedを2015年にリリース。その優れた音質は、多くのユーザーから驚きをもって迎えられました。

MADE IN JAPANの誇り

HIROのスピーカーは完全受注生産、日本国内で加工・組み立てを行っています。加工業者には、航空機などの部品を製造している高信頼の業者のみをピックアップ、組み立ては熟練した職人による手作業で行われています。そのこだわり方は、機械式の高級時計と同じ価値観と言っても良いでしょう。事実MODEL-CCSのエンクロージャーは機械式時計と同じように、全てのパーツを分解し、オーバーホールすることすら可能なのです。

理想の音を求めて

たった20cmのウーファーが、オーディオルームの気圧さえ変えてしまう超重低音を再生、しかも群遅延音や不要な共振のない純粋な音は、体験した者にしか理解できない驚異のクオリティです。そして、バツフル板から解放された中高域は極めて正確な音像を表現、タイムアライメントがミリ単位で調整された再生音は「目を瞑るとスピーカーの存在は消え音楽だけが残り」と評された、まさに理想の再生音です。

